

土浦協同病院産婦人科：キャリア形成プログラム（修学生医師向け）

<特徴>

- 多くの連携施設と密接な関係をもち、最先端医療を含めた産婦人科研修が可能
- 経験豊富な指導医・専門医を多数擁しており、多彩なキャリア形成を支援します
- 産婦人科専門医取得後もSubspecialty専門研修が継続して可能で、Subspecialty専門研修修了後にまで続く長期的視野に立った医師像をめざす
- 研修中の出産・育児、介護など個別の状況にあわせて研修プログラムを柔軟に変更可能

<研修例> ※あくまで例であって、個別にアレンジします

臨床研修
産婦人科専門研修
産婦人科系Subspecialty専門研修

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	(備考)
(1)地域枠(義務年限9年間)											
ケース1	臨床研修(医師不足地域内)	土浦協同病院	高萩協同病院	小山記念病院	土浦協同病院	JAとりで	土浦協同病院	高萩協同病院			臨床研修2年の後7年間すべて指定病院へ派遣
		(内3ヶ月、筑波学園病院にて産婦人科研修)		(専門医取得)				(義務年限終了)			
ケース2	臨床研修(医師不足地域内1年・土浦協同病院1年)	土浦協同病院	高萩協同病院	小山記念病院	土浦協同病院	JAとりで	小山記念病院	高萩協同病院			臨床研修1年目に地域内たすき、2年目が土浦協同
		(内3ヶ月、筑波学園病院にて産婦人科研修)		(専門医取得)				(義務年限終了)			
ケース3	臨床研修(土浦協同病院2年)	土浦協同病院	高萩協同病院	小山記念病院	土浦協同病院	JAとりで	小山記念病院	高萩協同病院			臨床研修2年間に土浦協同で行う
		(内3ヶ月、筑波学園病院にて産婦人科研修)		(専門医取得)				(義務年限終了)			
(2)一般修学(義務年限6年間)											
ケース1	臨床研修(医師不足地域内)	土浦協同病院(義務期間算入)	小山記念病院	高萩協同病院	高萩協同病院	周産期、腫瘍 土浦協同病院 生殖 筑波学園病院 等					臨床研修2年の後4年間すべて指定病院へ派遣
		(内3ヶ月、筑波学園病院にて産婦人科研修)		(専門医取得)	(義務年限終了)						
ケース2	臨床研修(医師不足地域内1年・土浦協同病院1年(猶予))	土浦協同病院(義務期間算入)	小山記念病院	高萩協同病院	高萩協同病院	小山記念病院 or 高萩協同病院	周産期、腫瘍 土浦協同病院 生殖 筑波学園病院 等				臨床研修2年目が土浦協同のため、義務年限1年の延長あり
		(内3ヶ月、筑波学園病院にて産婦人科研修)		(専門医取得)	(義務年限終了)						
ケース3	臨床研修(土浦協同病院2年)	土浦協同病院(義務期間算入)	小山記念病院	高萩協同病院	高萩協同病院	小山記念病院 or 高萩協同病院	周産期、腫瘍 土浦協同病院 生殖 筑波学園病院 等				臨床研修2年間に土浦協同病院のため、猶予活用で義務延長あり
		(内3ヶ月、筑波学園病院にて産婦人科研修)		(専門医取得)	(義務年限終了)						

【産婦人科専門研修研修病院群】

基幹病院	総合病院土浦協同病院
A群病院群(医師不足地域内病院)	県北医療センター高萩協同病院 小山記念病院 白十字総合病院 JAとりで総合医療センター
B群病院群(医師不足地域外病院)	筑波学園病院
C群病院群(県外・海外病院)	田園都市レディースクリニック 東京科学大学病院

注意事項

- 3年目以降の義務期間は、県の指定する周産期母子医療センター等に派遣する(下記派遣対象医療機関参照)
- 上記のプランは一例であり、各自のキャリア形成プランに基づき政策的優先課題を踏まえた上で地域医療対策協議会周産期医療部会などと協議し派遣病院を決定する。
- 下記の病院が当プログラムで現在派遣可能な対象医療機関である。
 - 総合周産期母子医療センター 土浦協同病院
 - 地域周産期母子医療センター JAとりで総合医療センター
 - 周産期救急医療協力病院 筑波学園病院 小山記念病院
 - その他必要と認められる病院 県北医療センター高萩協同病院